

北海道社会学会ニュース

H. S. A. NEWSLETTER

発行：北海道社会学会事務局
〒074-8585 北海道深川市メム4558
拓殖大学北海道短期大学農学ビジネス学科 工藤研究室
Email：hsa.sociology@gmail.com
http://www.hsa-sociology.org/ 郵便振替口座：02760-3-3085

HOKKAIDO SOCIOLOGICAL ASSOCIATION
Haruka KUDO
Takushoku University Hokkaido College,
Memu 4558, Fukagawa, Hokkaido, 074-8585 JAPAN

編集責任者：工藤遥（庶務理事） 拓殖大学北海道短期大学農学ビジネス学科 kudo@takushoku-hc.ac.jp
〒074-8585 北海道深川市メム4558 TEL：0164-23-4111（代）

第70回 北海道社会学会大会について

第70回北海道社会学会大会は2022年6月11日（土）に北海道大学（開催校担当は上山浩次郎会員）において、オンラインで開催します。大会プログラム等の詳細はニュース次号（5月中旬発行予定）に掲載します。

シンポジウムについて

今回のシンポジウムは「コロナ禍以降の社会学研究・教育」というテーマで行います。構成は以下のとおりです。

- ・趣旨説明：品川ひろみ会員（札幌国際大学）
- ・司会：新藤慶会員（群馬大学）
- ・シンポジスト：
 - 山本堅一氏（北海道大学・非会員）
 - 松宮朝会員（愛知県立大学）
 - 平沢和司会員（北海道大学）

一般報告の申し込みと報告要旨の提出について

一般報告をご希望の方は、下記の要領に従って、
(1) 報告の申し込みと (2) 報告要旨の提出をお願いいたします。

(1) 一般報告の申し込み

- ①本学会ホームページより「報告申込書 2022」（Word版）をダウンロードしてください。
- ②同用紙に必要事項を記入のうえ、研究活動委員会（担当：品川ひろみ委員長、e-mail: h-shinagawa@ts.siu.ac.jp）まで電子メールの添付書類でお送りください。ファイル名は「報告申込書 2022〇〇〇〇.doc」（〇〇〇〇は報告代表者の氏名の漢字表記）としてください。
- ③申し込み期限は2022年4月25日（月）17:00（期限厳守）とします。2022年4月23日（土）までに2021年度（2021年5月請求）までの会費を、かならず郵便振替によって完納してください。完納されていない場合は報告できません。

④研究活動委員会は申し込みのメールを受領後、その旨の返信メールをお送りします。数日たっても返信メールがない場合は委員会へご確認ください。

(2) 一般報告・シンポジウム報告要旨の提出

①以下の書式でWordによって報告要旨を作成し、研究活動委員会（担当：品川ひろみ委員長、e-mail: h-shinagawa@ts.siu.ac.jp）まで添付書類でお送りください。ファイル名は「報告要旨〇〇〇〇.doc」（〇〇〇〇は報告代表者の氏名の漢字表記）としてください。なお、タイトルや報告者は、報告申し込み時と完全に一致させてください。この段階での変更はできません。【書式】A4版1頁40字×40行を2頁までとします。1枚目は上7行に、報告のタイトル<14ポイント>（必要に応じて副題<12ポイント>）、所属と氏名<12ポイント>を記入して下さい。本文は<10.5ポイント>でお願いします。文字フォントは、和文は明朝体、欧文はcenturyを使用し、ページ設定における余白は、上25ミリ、下25ミリ、左25ミリ、右25ミリにしてください。なお、要旨集のフォーマットは北海道社会学会のホームページよりダウンロードできます。

②要旨原稿の提出期限は、2022年5月23日（月）17:00（期限厳守）とします。

【お願い】①報告の申し込み、報告要旨の提出は期限を厳守してください。例年遅れる方がいらっしゃいますが、学会の方針として、理由の如何を問わず、遅れた場合はいっさい報告できないことになっております。②報告資格があるかどうか、規程に従って例外なく対応させていただきます。早めに会費の完納等をお願いいたします。③担当者に直接申し出る・手渡しするなど、上記の方法以外での申し込みや提出はできません。

2021 年度第 2 回理事会報告

日時：2022 年 3 月 1 日（火）18:00～20:00

方法：オンライン（リアルタイム）

出席者：大國会長、品川・高田・平沢・櫻井・野崎・
工藤の各理事**1. 編集委員会**

- 1) 『現代社会学研究』第 35 巻の編集状況について
 - ・自由投稿論文：審査結果と、その後の進捗状況について報告があった。
 - ・特集論文：進捗状況について報告があった。
 - ・編集委員会調査報告企画「コロナ禍の社会調査（仮）」の掲載について報告があった。
 - ・その他：略

2. 研究活動委員会

- 1) 2022 年度学会大会について
 - ・大会開催校・開催日程・シンポジウム・スケジュール等について報告があった。詳細は本ニュース冒頭の記事参照。

3. 会計

- 1) 会費納入状況
 - ・会費納入済 106 人（一般 93 名、学生 13 名）。
 - ・未納 5 年以上会員の確認がなされた。
- 2) 予算執行状況
 - ・収支状況について報告があった。

4. 庶務

- 1) 会員異動について（12～2 月）
 - ・新入会員 0 人、退会会員 3 人
 - ・2021 年度末での退会予定者について報告があった。
- 2) 機関誌販売送料の改定について
 - ・事務局委託時代に設定された機関誌の販売送料を実費請求に改定することとなった。
- 3) その他 略

5. その他

- 1) 前理事会からの議論継続事項について
 - ①「会費減免制度」の導入について
 - ・「会費減免制度」の導入およびそれに伴う会則の改正について次回の総会で審議するために、理事会として制度の草案を作成し、総会前に会員から意見聴取を行うこととなった。
 - ②「入会申込書」および「研究奨励金申請書」の押印・署名廃止について
 - ・事務手続きの効率化・デジタル化を進めるために、「入会申込書」と「研究奨励金申請書」の押印・

署名欄を廃止し、申請様式と手続きを一部改定することとなった。詳細は学会ホームページを参照。

2) 次回理事会について

- ・2022 年 6 月の学会大会前後に行うよう調整することとなった。

会員異動（2022 年 2 月まで）

(Web 版省略)

会員情報の更新について

住所や所属が変更になったときは、遅滞なく郵便かメールで事務局 (hsa.sociology@gmail.com) までお知らせください。その際、e-mail アドレスもお忘れなくご登録ください。ご協力をお願いいたします。

会費の納入について

学会活動費用のコスト削減とともに、学会収入の安定化が課題となっております。

2021 年度会費（2021 年 5 月請求）および未納分会費がある方は、すみやかに振り込み手続きをお願いします。

[郵便振替口座 02760-3-3085 北海道社会学会]

年会費	一般会員	6,000 円
	学生・院生会員	4,000 円

2021 年度会費を納入されていない方には、機関誌第 34 巻（2021 年 5 月発行）をお渡しできないとともに、次回の大会で発表の申し込みもいただけません。なお、5 年間滞納されると自然退会の扱いとなります。ご注意ください。

2022 年度会費の納入については、次号のニュースでご案内します。(郵便振替の払込取扱票を同封の上、5 月中旬に郵送予定です)